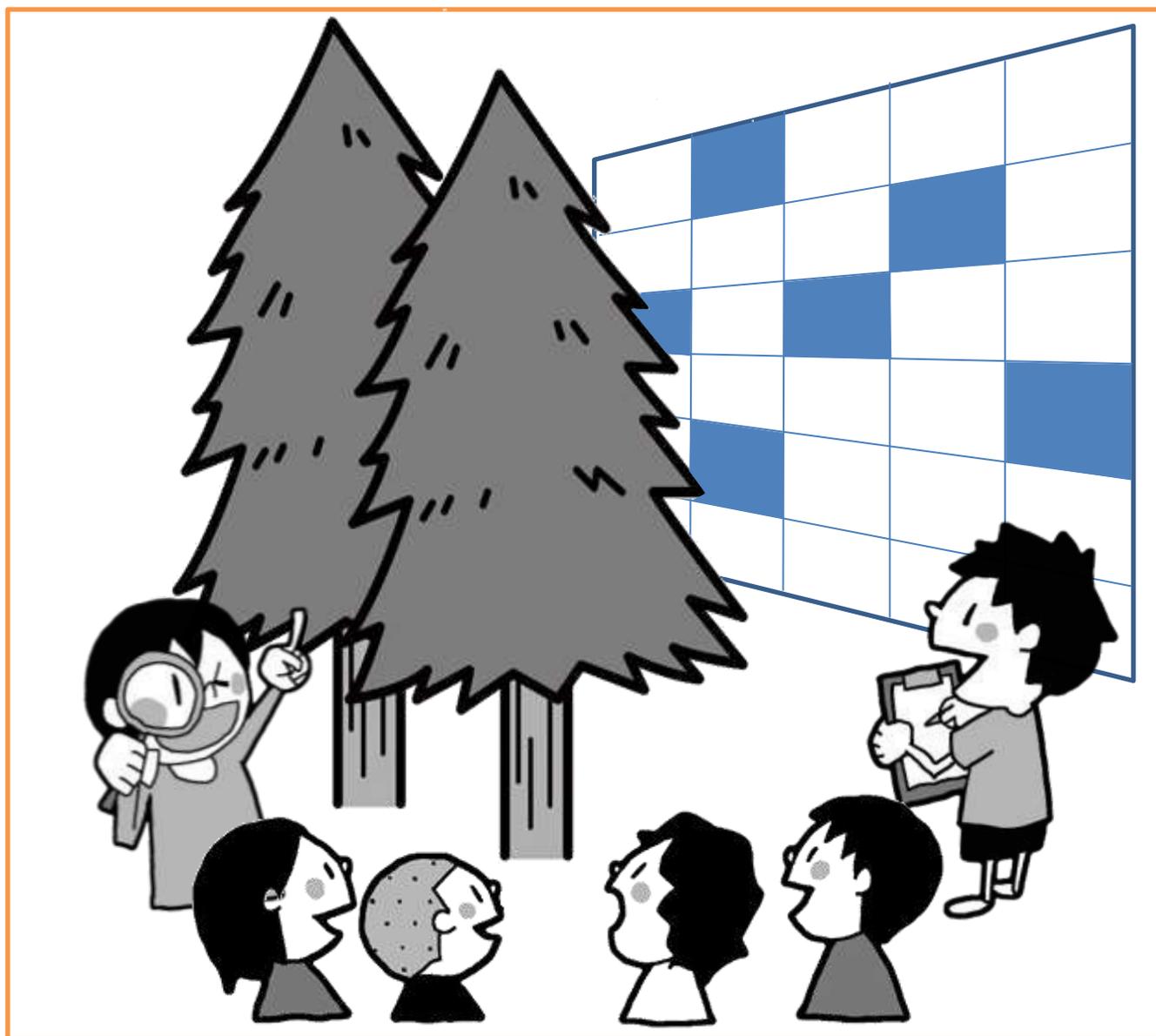


自然発見！クロスワード ~ミッションを果たせ~

☆自然の不思議さやおもしろさを体感しよう



自然発見！クロスワード ～ミッションを果たせ～

1 活動の概要

施設内を散策し、自然に関する「カギ」とよばれるヒントをもとに、いくつかのミッションを果たしながらクロスワードパズルを完成させ、最終ミッションに挑戦する活動です。普段はあまり気にはしないことでも、五感を働かせながら植物や生き物にふれると、「へえ、そうだったんだ」「言われてみればそうだな」「わあ、不思議、どうして」など、新たな発見や気づきがうまれます。クロスワードパズル形式なので、グループの仲間と交流しながら、ゲーム感覚で自然に親しんだり身の回りの自然に目を向けるきっかけになったりできる活動です。

2 活動の目的

施設内に植生する植物などに関する問いを考えたり、具体的な活動を通して課題に取り組んだりすることで、自然の不思議やおもしろさなどを感じ、自然の事物や自然と生活との関わりなどについて興味や関心を高める。

3 準備するもの（南但馬自然学校ですべて準備しています）

- | | | |
|-------------------------------------|---|---------|
| (1) ワークシート、バインダー（探検バッグ）、鉛筆 | } | 各グループに1 |
| (2) 自然発見マップ | | |
| (3) 先のとがった棒（タラヨウに文字を書くための棒） | | |
| (4) セロハンテープ | | |
| (5) 説明用のカギ短冊 | } | 指導者用 |
| (6) 最終ミッションの指令が書かれた紙（指導者用：1） | | |
| (7) ライター（指導者用：1） | | |
| (8) 高枝切りバサミ、剪定バサミ（ <u>指導者用</u> ：各1） | | |
| (9) 麦わら帽子（ <u>指導者用</u> ：1） | | |

4 人数／場所／時間

- (1) 人数：1グループは6～8人程度
- (2) 場所：施設内（自然発見マップの範囲内）
- (3) 時間：90～120分

5 活動の手順

- (1) 概要とねらいを説明します。
 - ①「みなさん、クロスワードって知っていますか。クロスワードは、カギと呼ばれるヒントをもとに、タテとヨコに交差したマスに言葉を当てはめてすべての白マスを埋めるパズルです。」
 - ②「これから、グループで、施設内を散策し、地図とカギを手がかりに、クロスワードを完成させて最終ミッションに挑戦してください。」
「さて、この活動にはめあてが2つあります。」

「1つ目は、南但馬自然学校の自然とふれあうことです。」

「2つ目は、班の仲間と話し合ったり、相談したりして課題を解決することです。」

(2) 準備物を配り、やり方を説明します。

※準備物の配布後、各グループが円形になり、全員が、ワークシートやマップが見られる形にする。

「クロスワードを完成させるために、ヨコのカギが10個、タテのカギが8個あります。」

「それぞれのカギは、施設内のいろいろなところがあり、それぞれの場所はマップのとおりですので、行く順番などはグループで相談してください。」

「カギのところに行くと、このように短冊になって、木などにかかっています。最初から最後までよく読んで白マスに入る言葉をワークシートに書き込みましょう。」※短冊の見本を提示する。

「クロスワードと併せて、途中、4つのミッションがあります。場所は、ヨコのカギ3、14、タテのカギ2、3です。この場所には必ず行くようにしてください。」

「クロスワードが完成したら、または、時間になったら、大屋根広場（ゴールになる場所）に戻って来て、最終ミッションに挑戦しましょう。ワークシートの一番下にある二重マスに言葉を入れて、大屋根広場（ゴールになる場所）にいる〇〇先生から、指令を覚えてもらって最終ミッションをクリアしてください。」

(3) 注意事項や安全の確認を行い、活動範囲や集合時間を説明して、活動を始めます。

「必ずグループのみんなで行動します。誰か一人だけで探しに行ったりしません。」

「他のグループに、答えを教えないようにします。自分達の力で解決することに意味があります。」

「活動場所は、マップの範囲内です。ヨコのカギ3、タテのカギ2には指導者がいます。」

「〇時〇分を目途に大屋根広場（ゴールになる場所）に集合しましょう。」

(4) 活動後には全体で振り返ります。

①「タテのカギ2で、タラヨウに書いたグループのめあてやがんばりたいことを話し合った内容やその理由などと一緒に発表しましょう。」

②「初めて知ったことや新しく発見したことなど、活動した感想を発表しましょう。」

自然発見！クロスワード
～ミッションを果たせ～

クロスワードを完成させるために、ヨコのカギが10個、タテのカギが8個あります。

それぞれのカギは、施設内のいろいろなところがあり、それぞれの場所はマップのとおりですので、行く順番などはグループで相談してください。

クロスワードと併せて、途中、4つのミッションがあります。場所は、ヨコのカギ3、14、タテのカギ2、3です。この場所には必ず行くようにしてください。

クロスワードが完成したら、または、時間になったら、大屋根広場（ゴールになる場所）に戻って来て、最終ミッションに挑戦しましょう。ワークシートの一番下にある二重マスに言葉を入れて、大屋根広場（ゴールになる場所）にいる〇〇先生から、指令を覚えてもらって最終ミッションをクリアしてください。

※準備物の配布後、各グループが円形になり、全員が、ワークシートやマップが見られる形にする。

「クロスワードを完成させるために、ヨコのカギが10個、タテのカギが8個あります。」

「それぞれのカギは、施設内のいろいろなところがあり、それぞれの場所はマップのとおりですので、行く順番などはグループで相談してください。」

「カギのところに行くと、このように短冊になって、木などにかかっています。最初から最後までよく読んで白マスに入る言葉をワークシートに書き込みましょう。」※短冊の見本を提示する。

「クロスワードと併せて、途中、4つのミッションがあります。場所は、ヨコのカギ3、14、タテのカギ2、3です。この場所には必ず行くようにしてください。」

「クロスワードが完成したら、または、時間になったら、大屋根広場（ゴールになる場所）に戻って来て、最終ミッションに挑戦しましょう。ワークシートの一番下にある二重マスに言葉を入れて、大屋根広場（ゴールになる場所）にいる〇〇先生から、指令を覚えてもらって最終ミッションをクリアしてください。」

※短冊の見本を提示する。

「〇時〇分を目途に大屋根広場（ゴールになる場所）に集合しましょう。」

みんなまで協力
南但馬自然学校

ハ イ タ ツ チ

自然発見！クロスワードで取り扱う植物や生き物等

ヨコのカギ

- ・イロハモミジ
- ・シロダモ
- ・ツバキ
- ・木の年輪
- ・発芽の条件
- ・カエデ
- ・ハチ（蜂）
- ・モリアオガエル
- ・クスノキ
- ・ヒイラギ

タテのカギ

- ・タラヨウ
- ・シキミ
- ・ゴホンダイコクコガネ
- ・トチノキ
- ・竹田城跡
- ・春の七草
- ・ヤマザクラ
- ・スギ

活動中に行うミッション

- 1・・・シロダモの熱による葉の色の変化の観察
- 2・・・クスノキの香りをかぐ
- 3・・・タラヨウの葉に文字をかぐ
- 4・・・シキミの香りをかぐ

7 指導上の工夫と留意点

- (1) クロスワード完成させることが目的ではなく、クロスワードを通して、自然にふれたり、自然への理解を深めることが目的なので、グループで考えたり、体験する時間を十分に確保しましょう。
- (2) 活動を通して、児童の自然への興味や関心の高まりがみられたら、本館エントランスの展示物や生活棟に設置している図鑑等を活用して、さらに知識等を深めるよう助言してあげましょう。
- (3) 自然に対するローインパクト（自然に与える影響を最小限にとどめる）の精神を説明し、必要以上に植物を傷つけないよう指導しましょう。

8 安全上の留意点

- (1) カエンタケやツタウルシなど有毒植物やトゲのある植物について手で触らないよう事前に注意喚起しておきましょう。
- (2) 服装は、帽子、長袖・長ズボン、運動靴の着用が必要なことを説明しましょう。
- (3) 活動範囲に指導者を適切に配置しましょう。なお、以下の場所には活動を支援する指導者を配置しましょう。

カギ	場所	支援内容	必要な道具
ヨコ3	くまコース②周辺	シロダモの葉を1枚取り、葉の裏側をライターであぶり、熱による葉の色の変化を観察させる。	ライター 高枝切りバサミ
タテ2	森のスポーツ広場	タラヨウの葉を1枚取り、グループに渡す。文字を書くため大きめの葉がよい。	剪定バサミ

※ライター、高枝切りバサミ、剪定バサミは指導者が使用しましょう。

9 まとめ

カギの中の説明にもあるように、自然と私たちの生活が密接に結びついていることや、自然が国語や社会、理科などの学習と関連していることを補足することで、実感を伴った知識として定着します。

◆◆ 各教科等との主な関連 ◆◆

事前指導	身の回りの自然について	国語科	情報の扱い方に関する事項③ 身の回りの生物③ 季節と生物④
自然学校	自然にふれる活動	国語科 理科	話すこと・聞くこと③ 言葉の特徴や使い方に関する事項⑤⑥ 「比較」「関係付け」 「多様性や共通性の視点」
事後指導	身近な自然を調べる活動	社会科 特別の教科 道徳	我が国の国土の自然環境と国民生活との関連⑤ 生物と環境⑥ 「自然愛護」「感動、畏敬の念」

※（ ）内の○数字は、学年を示しています。

令和3年5月25日 改訂

南但馬自然学校アクティビティシート 令和元年

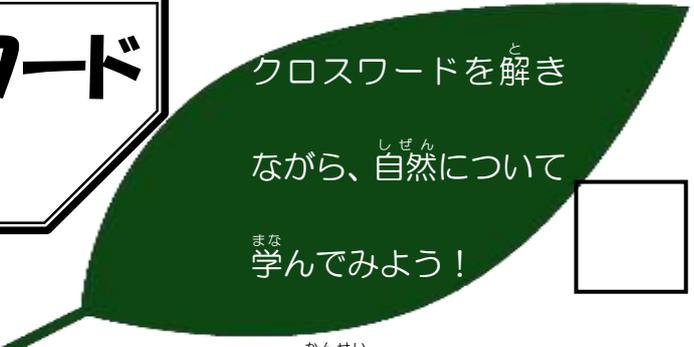
編者・発行 兵庫県立南但馬自然学校

〒669-5134 兵庫県朝来市山東町迫間字原 189

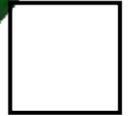
TEL 079-676-4731 FAX 079-676-4008

このアクティビティシートの様式は、(公財)日本教育科学研究所が発行するIOREシートを参考に作成したものです。

し ぜ ん は っ け ん
自然発見！クロスワード
 ~ミッションを果たせ~



クロスワードを解き
 ながら、自然について
 まな
 学んでみよう！



はん
 班

- ◆ 施設内にあるタテ、ヨコのカギのヒントに、クロスワードを完成させよう。

1	2		3		4	5
	6 D				7	E
			8			
9 C		10			11 A	
12			13			
			14	15		
	16	B				

- ◆ ミッション3で書いた『タラヨウ』の葉をはりつけよう。

- ◆ 二重マスの文字をA~Eの順に並び替えて言葉をつくり、最終ミッションを果たそう。

A	B	C	D	E

さいしゅう
 最終ミッションは、大屋根
 ひろば
 広場（ゴール地点）で先生から
 さいしゅう
 指示を聞こう。



し ぜ ん ほ っ け ん

自然発見！クロスワード ~ミッションを果たせ~

さ い し ゅ う

最終ミッション

お お や ね ひ ろ ば

ち て ん

大屋根広場（ゴール地点）にいる

む ぎ

ひ と

麦わらぼうしをかぶっている人

と

A

B

C

D

E

しょう！

しせんしゃん 自然発見！クロスワード

～ミッションを果たせ～

